

★★★ <第26回知的財産翻訳検定試験【第14回和文英訳】> ★★★

《2級課題》

【解答にあたっての注意】

1. 問題の指示により英訳してください。
2. 解答語数に特に制限はありません。適切な箇所で行改行してください。
3. 課題文に段落番号がある場合、これを訳文に記載してください。
4. 課題は3題あります。それぞれの課題の指示に従い、3題すべて解答してください。

問1. 下記の日本語クレームを米国特許出願用に英訳してください。

【請求項1】

木屑等を含む有機廃棄物を供給する有機廃棄物供給装置と、  
前記有機廃棄物供給装置から供給された前記有機廃棄物の部分燃焼によって生成した炭化物を水蒸気と共に加熱して水性ガスを生成する水性ガス生成装置と、  
前記水性ガス生成装置で生成した水性ガスから不純物を除去して水素を製造する水素精製装置と  
を備えた水素ガス生成システムと、

前記水素ガス生成システムで製造された前記水素を所定の圧力にする圧縮機と、  
前記圧縮機で所定の圧力にされた水素を貯蔵する蓄圧器と、  
前記蓄圧器に貯蔵された水素の流量及び圧力を制御しながら前記水素を供給するディスペンサーと  
を備えた水素ガス供給システムと

前記水素の消費量に伴って変化する前記蓄圧器の圧力を制御すると共に、その変化に応じて前記有機廃棄物の供給量を指示する圧力制御装置と、

その指示に従って前記有機廃棄物の供給量を制御する流量制御装置とを備えていることを特徴とする水素ステーションシステム。

問2. 下記はある特許明細書の一部を抜粋したものです。これを米国出願用に英訳してください。段落番号は無視してください。

**【背景技術】**

**【0002】**

住宅等の家屋には、電力会社からの商用電力が供給され、商用電力により家屋内の電気負荷（家電装置、照明装置等）の電力が賄われている。近年、太陽光発電や燃料電池等の家庭用の発電設備が実用化され、電力会社から供給される商用電力と家庭用の発電設備等からの電力を併用する電源装置が種々提案されている（例えば、特許文献1参照）。

**【先行技術文献】**

**【特許文献】**

**【0005】**

**【特許文献1】** 特開2009-278776号公報

**【0003】**

従来から提案されている電力会社から供給される商用電力と家庭用の発電設備からの電力を併用する電源装置では、家庭用の発電設備からの電力や商用電力の深夜電力等を蓄電池に蓄え、例えば、商用電力の停電時のバックアップや昼間の電力源としてブレーカを介して蓄電池から電力を供給するようにしている。

**【0004】**

上述した設備を備えた住宅等の家屋では、特に大きな地震のように電気配線に影響を及ぼす地震が発生した場合、配線損傷による短絡等の2次被害が想定されるため、速やかに電力の供給を遮断することが望ましい。しかし、蓄電池から電力が供給されている場合、蓄電池からの電力に過電流が生じた際にブレーカが遮断されて電力の供給が遮断されるものの、地震が発生しても過電流が生じない限り電力は供給され続けてしまうのが現状である。

問3. 下記は特許明細書の一部です。これを米国出願用に英訳してください。

以下に添付図面を参照しながら本発明の安全具の実施例を、自転車の幼児用シートを例にあげて説明するが、本発明はそれ以外の用途にも応用可能である。

図1は、全体として参照番号10で示す自転車用チャイルドシートは、前輪3をまたぐ形で、フロントフォーク4とハンドル2とに固定支持される本体部11を有する。チャイルドシート10は、内側に湾曲した板状の3本の拘束バー12を備えており、各拘束バー12の一端は本体部11に回転可能に取り付けられている。そのうちのひとつの他端には3本の拘束バー12を互いに締結するためのバックル13が設けられている。これらの拘束バー12は、チャイルドシート10の使用時には、従来の3点式シートベルトと同様に、幼児の両肩部と腰部とを抱くような位置に設けられており、例えば網状のプラスチックのような剛性と通気性をもつ材料でできており、幼児が装着したときに体に密着せずある程度の体の動きを許容するように寸法が決められている。

各拘束バー12の本体11に取着された端部には、それぞれ本体部11に設けられたねじりスプリング14の一端が連結されている。バックル13が締結状態にない場合には、ねじりスプリング14によって拘束バー12が、外側に開いた非拘束位置に保持される。

